

第1 平成27年度あんしんケアセンター運営実績について

平成27年度のあんしんケアセンターの運営実績については次のとおりです。

1 総合相談事業

27年度の相談者延人数は、27,823人と、26年度の23,814人と比べ4,009人増え、対前年比16.8%の増加となっている。

相談件数は39,178件と5,556件増え、対前年比16.5%の増加であり、高齢者の自宅を訪問して対応した件数も、7,240件と26年度6,473件と比べ767件増え、対前年比11.8%の増加となっている。

これは、あんしんケアセンターに勤務する包括3職種を102人から108人に増員したこと、民生委員やケアマネジャーからの相談が増加していること、多職種共同での会議が開催され関係機関からの依頼が増加したことなどによるものと考えられる。

相談内容別では、「介護保険制度に関すること(16,936件)」と総合相談全体の4割以上を占め、続いて「認知症等に関すること(4,226件)」「医療・保健に関すること(3,417件)」「施設入所に関すること(2,309件)」である。

27年度において、「認知症等に関すること」の相談件数が2番目に多く、相談内容としては、認知症の方の介護に関する相談や、認知症の方の受診に関する相談等があげられる。

【表1 総合相談事業】

期 間		平成26年度	相談件数割合	平成27年度	相談件数割合	対前年比
項 目						
総合相談内容別件数 (重複)	介護保険制度	14,811	44.1%	16,936	43.2%	14.3% ↑
	認知症等	3,469	10.3%	4,226	10.8%	21.8% ↑
	医療・保健	2,879	8.6%	3,417	8.7%	18.6% ↑
	施設入所	2,033	6.0%	2,309	6.0%	13.5% ↑
	ケアマネ支援	1,296	3.9%	1,464	3.7%	12.9% ↑
	保健福祉制度	1,353	4.0%	1,421	3.6%	5.0% ↑
	成年後見	630	1.9%	786	2.0%	24.7% ↑
	虐待(疑いを含む)	704	2.1%	778	2.0%	10.5% ↑
	その他	6,447	19.1%	7,841	20.0%	21.6% ↑
相談件数合計(件)		33,622	100%	39,178	100%	16.5% ↑
相談者延人数(人)		23,814		27,823		16.8% ↑
訪問延件数(件)		6,473		7,240		11.8% ↑

2 介護予防ケアマネジメント事業(二次予防事業対象者把握及び事業参加状況)

二次予防事業対象者を把握するため、あんしんケアセンター職員が829名の高齢者に基本チェックリストを実施した結果、二次予防事業に参加した人は181人であった。

【表2 二次予防事業対象者把握及び事業参加状況】 単位：(人)

項目	年 度
	平成27年度
基本チェックリスト実施者数	829
二次予防事業参加者数(参加率)	181(21.8%)

3 介護予防事業

介護予防普及啓発事業(認知症サポーター養成講座、講演会、ミニ講座、相談会等)の実績としては、27年度は31,294人と、26年度の23,191人と比べ8,103人増えており、対前年比34.9%の増加となっている。

地域介護予防活動支援事業(体操教室、ボランティア育成講座の講師、サークル、サロン活動支援・助言等)の実績としては、27年度は、14,825人と、26年度の12,540人と比べ2,285人増えており、対前年比18.2%の増加となっている。

【表3 介護予防事業実施状況】 単位：(人)

項目	年 度		
	平成26年度	平成27年度	対前年比
介護予防普及啓発事業	23,191	31,294	34.9% ↑
地域介護予防活動支援	12,540	14,825	18.2% ↑

4 指定介護予防支援事業

要支援1・2のサービス利用者に対しては、あんしんケアセンターが地域の介護支援専門員を対象に研修を開催し、介護支援専門員の資質向上に努めた。

26年度より包括3職種の職員を102名から108名に増員したことによりセンター作成プラン数が増加した。

【表4 介護予防ケアプラン作成件数】

単位：(件)

	平成26年度	平成27年度	対前年比
センター作成プラン数	5,190	5,935	14.3% ↑
委託事業所作成プラン数	6,461	8,364	29.4% ↑
合計	11,651	14,299	22.7% ↑

【表5 要支援認定者数及びサービス受給者数】

単位：(人)

	平成26年度	平成27年度	対前年比
要支援1・2認定者数	9,173	9,972	8.7% ↑
介護予防サービス受給者数	5,211	5,574	6.9% ↑

※各年度9月分の介護保険事業状況報告より計上

5 地域ケア会議

地域ケア会議については、平成23年度に包括的支援事業を効果的に実施するため、多職種協働による地域包括ネットワーク構築の1つの手法として、国の通知に位置づけられた。

顔の見える連携作りを目指し、各区圏域内の困難事例を通じた支援方法の検討や地域課題の発見・共有を目的とする会議を積極的に開催し、27年度は267回と、26年度の258回と比べて9回増え、対前年度比3.4%の増加となっている。

【表6 地域ケア会議実施状況】

単位：(回)

項目	年度		対前年比
	平成26年度	平成27年度	
	合計	合計	
困難事例個別ケース検討	181	133	26.5% ↓
地域課題の発見・検討	77	134	74.0% ↑
合計	258	267	3.4% ↑

6 各種会議等の開催について

あんしんケアセンターの資質向上と平準化及び各関係機関との連携を図るため、各種会議を開催した。

【表7 平成27年度会議等開催状況】

(単位：回)

会議等名称	開催数	内容
あんしんケアセンター 管理者会議	6回	24か所のセンターの円滑な運営及び平準化を図るため、情報共有や議案検討。
あんしんケアセンター 主任介護支援専門員会議	2回	主任介護支援専門員としての資質向上及び他センターとの連携強化を図るとともに情報共有や議題検討。
クレーム対応研修	1回 (37人受講)	クレーム発生原因やプロセスを学び、クレーム対応への苦手意識をなくすことを目的とし、さらに謝罪や傾聴の技法を学び、クレーム対応の基本である「初期対応」を学ぶ。
これからの地域づくり研修	1回 (32人受講)	地域における支え合い活動や、住民主体での通いの場の立ち上げサポートについて事例を参考に、少子高齢化社会を見据えた地域づくりへの知識やヒントの習得。